



学び続け、成長し続ける 諸塙小学校

諸塙小
だより



やまびこ

令和7年2月
諸塙小学校
校長 杉山智子

梅一輪 一輪ずつの暖かさと申しますが、春の待ち遠しい時節となりました。今月の上旬は、厳しい冷え込みがあり、運動場が雪で白く覆われた朝は、大喜びの子どもたちでした。「寒の戻り」もあると聞きます。引き続き、体調管理をよろしくお願ひいたします。



★ 令和6 年度諸幼・諸小學習発表会 ★



2月1日の學習発表会は、感動と笑顔がいっぱいのすてきな発表会となりました。

発表前の子どもたちは、それぞれ自分の役割を果たそうと、何度も台詞や動きを練習したり、観る人に伝わりやすいように小道具を考えたりして、いっしうけんめい準備を進めていました。本番間近になると、集中力のギアがどんどんあがって、練習にも熱が入りました。本番は、友達とタイミングや動きを合わせて、練習の成果を精一杯發揮することができました。初めて発表したゆり組さんも、小学校最後の発表会となる6年生も、達成感を得られた一日であったことだと思います。寒い中でしたが、会場まで足を運んでくださり、たくさんの拍手を送ってくださった保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。

子どもたちは、あと1か月半で、それぞれ進級・進学します。気持ちを合わせて成し遂げた経験を、ぜひ、これからに生かしてほしいと考えます。私たち職員も、充実した毎日となるように全力でサポートします。

また、PTAバザーでは、献品の搬入、陳列、値付けなど役員の皆さんにたいへんお世話になりました。役員の皆様、品物の寄付、購入などでご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

★ 「虫の目・鳥の目・魚の目 ★

2月の全校朝会では、「見方を変えよう」という話をしました。右は、小学5年生で使っている世界地図です。これが、世界共通の地図だと思っていた人（大人）も多いのではないでしょうか。私もそうです。でも、イギリスでは、下の地図がイギリスの「世界地図」で、オーストラリアでは、上下逆さまの地図が「世界地図」です。「世界地図」は、使われる「その国」を中心にして作られているので、国によって違うものになるというお話をしました。

「当たり前」だと思っていたことも、時に見方を変えてみると、今までと違ったとらえ方になると感じることはありませんか。

見方を変えたり、虫のように「複眼的に」いろいろな角度から見たり、鳥のように少し離れたところから全体を「俯瞰的に」見たり、魚のように「潮流をよむ」ことで、好機を捕らえられたりできるようになると、気付かなかつことに気付くことができ、自分の世界を広げることができるかもしれませんね。



日本

